

永長繁氏、瑞宝双光章を受章

10月8日、永長 繁氏（神崎本宿）に高齢者叙勲「瑞宝双光章」の伝達式を行いました。

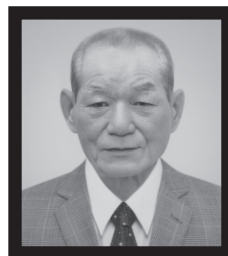
永長氏は、昭和34年から16年間神崎中学校で教諭を、昭和61年から3年間神崎小学校で教頭を、平成3年から2年間神崎中学校で校長を歴任し、学校経営、学力向上、生徒指導や進路指導等に尽力されました。

約37年間の永きにわたり、教育への功勞に対しこの度、令和2年8月1日、内閣府より「瑞宝双光章」の受章が決定したものです。おめでとうございます。

勲記を手に持ち、
受章を喜ぶ永長氏



故平山唯七氏 旭日単光章を受章



令和2年8月7日に逝去された平山唯七氏（神崎本宿）に、旭日単光章が授与され、椿町長からご家族の方に伝達されました。

故人は、神崎町議会議員として昭和50年からの4年間及び昭和58年からの8年間、通算で12年間にわたり地方自治の発展に尽力されました。

また、国民健康保険運営協議会委員、行政改革推進委員会委員等を歴任し、社会保障の向上と行財政の健全化に貢献をされました。

この度、その功績が認められて受章されたものです。

J Aかとり様より 食農教育補助教材が寄贈されました

9月30日、J Aかとり代表理事組合長武田好久様より、「農業とわたしたちの暮らし」の冊子（64冊）とDVD（2枚）が寄贈されました。

この教材本は、「食」と「農業」のかかわりや、流通等について学ぶことで農業に対する理解を深めることを目的とし、児童が関心をもつように、写真やイラスト等でわかりやすく編集されています。

町内小学校の5年生に配布し、授業の中で有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

武田組合長（写真左）より
目録を受け取る椿町長



神崎町消防団 防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞

神崎町消防団が防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。

神崎町消防団は令和元年の台風第15号、第19号及び10月25日の大雨に際し、令和元年9月9日から10月25日にかけて、延べ290名が月の輪工法を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の安否確認を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をしました。

令和2年9月4日に総理大臣官邸にて開催された表彰式には、遠藤団長が出席し、表彰状と記念品の授与が行われました。

受賞おめでとうございます。



遠藤団長（写真左）より
受賞報告を受ける椿町長